Q3

スペシャル
GG21003
大人ガイド▶

たのしごと
すき！がみつかる放課後
codonote+

# 大人向けガイド

月　日　曜日

つくるーコ劇場

**見立て　【みたて】**

「あの雲、ソフトクリームみたいでおいしそう～」

というように、あるものを、それとにたべつのもので表すこと。
頭をやわらかくしてイメージすると何かが見えてくるかもね！

身の回りでもボタンやまどが
顔に見えたりするよね～

## 何に見えるかな！？　ぐにょぐる迷画

2

ぐにょぐにょ・ぐるぐるの
線から、おもしろ作品を
作ってみよう！

**あーさん、でーさんからのお題**

左手で
「ぐにょぐにょ」の
線をかくよ！

同時に右手で
「ぐるぐる」の
線をかいてね！

むずかしかったら、かた手ずつでもいいよ！

**〈導入のポイント〉**

○「見立て」は、「～に似ている」「～に見立てる」というように、あるものを別の何かで表現すること。

○身近な例を挙げるとイメージしやすくなります。
例：ボタンの穴が顔に見える／壁のシミがお化けに見える／積み木を家に見立ててあそぶ

### ❸ 見立てた形に色をぬってみよう

見立てた形に色をぬって、イメージに合うような
目や口などをかき足そう。最後にタイトルをつけてね。

あ！あれ
魚に見える！

**〈声かけのヒント〉**

○何をすればいいかわからない子がいたら、「左右の手それぞれにえんぴつを持って、自由に線をかいてみよう」とアドバイス。

○かいた線から形が見つからない子がいたら、「どこかが顔のように見えない？」「魚や動物が隠れていない？」「少し遠目で見てみよう」などの声かけを。

**〈あそびのヒント〉**

○10秒間、枠の中に自由に線をかくことを楽しみます。「ぐにょぐにょ」「ぐるぐる」と声に出しながらかくと、線をかくことに意識が集中しすぎず、思いがけない形が生まれやすくなります。

○シートが動かないように、筆箱など重しになるものを置いて取り組みましょう。

**〈あそびのねらい〉**

○今回は、意図的に絵を描くのではなく、偶然できた形を何かに見立てる「想像力」を養うシートです。

○子どもが「～に見える」と言ったものを、否定することなく「おもしろいね」と認めることが大切です。どんな形が見えてきたか、周りの友達や大人と会話することにより、さまざまなものの見方や感じ方があることを学ぶきっかけになります。

タイトル

(C) Gakken× 東京学芸大こども未来研究所　無断転載を禁じます。※必ず大人と一緒に、安全に十分配慮して遊ばせてください。